

記者発表(発表・資料配布)

月/日	担当事務所	TEL	発表者名 (担当課長名)	その他の発表・配布先
5/20	県立コウノトリの郷公園	(0796) 23-5666	宇都宮 英信 (吉本 宏治)	但馬県民局県政クラブ

韓国コウノトリ放鳥の地「忠清南道<sup>チュンチョンナムド</sup> 禮山郡<sup>イエサン</sup>」からの郡守（首長）他の視察来訪について

韓国におけるコウノトリ野生復帰の拠点施設の一つ「禮山<sup>イエサン</sup> コウノトリ公園<sup>チュンチョンナムド</sup>」のある忠清南道<sup>ナムド</sup> 禮山郡<sup>イエサン</sup>から、郡守（首長）他が兵庫県立コウノトリの郷公園や兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科等を訪れて日本のコウノトリ野生復帰の取組みなどを視察します。

記

1 視察の概要

- (1) 日程 5月26日(木)午後
- (2) 視察者 韓国忠清南道禮山郡  
郡守 Hwang, Sun-Bong 氏 他計7人
- (3) 行程 ①兵庫県立コウノトリの郷公園  
兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科  
②JAたじまファーマーズマーケット たじまんま  
③豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地  
④豊岡市役所

※ 詳細は別添資料をご参照ください。

2 その他

今回の来訪について、豊岡市コウノトリ共生課からも同様の資料配布が行われます。

お問合せ先：兵庫県立コウノトリの郷公園 担当 内藤 TEL (0796)23-5666

# 韓国コウノトリ放鳥の地

## 忠清南道 禮山郡から郡守他が視察来訪

韓国におけるコウノトリ野生復帰の拠点施設の一つ「禮山コウノトリ公園」のある忠清南道 禮山郡から、郡守（首長）他が豊岡を訪れて日本のコウノトリ野生復帰の取り組みなどを視察します。

### 1 経緯

- (1) 韓国では、1996 年から韓国教員大学コウノトリ復元センター（忠清北道 清州市）でコウノトリの繁殖が進められてきた。コウノトリ放鳥の場所として、忠清南道 禮山郡が選定（2009 年）され、2015 年 6 月に「禮山コウノトリ公園」が開園。同年 9 月には、韓国初のコウノトリ放鳥が実現した。
- (2) 放鳥式典には、兵庫県立コウノトリの郷公園・山岸哲園長、兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科・江崎保男研究科長、豊岡市・中貝宗治市長らが招かれて出席し、放鳥前日に開催された国際フォーラムでも講演等を行った。
- (3) 今回、コウノトリ野生復帰の先進地から学びたいと、豊岡を視察することとなった。市内のコウノトリ関連施設等を視察するほか、豊岡市役所を訪れて市長と面談する。

### 2 視察の概要

- (1) 日程 5 月 26 日（木）午後
- (2) 視察者 7 人

所属・役職等	氏名
Yesan County 禮山郡	governor 郡守 Hwang, Sun-Bong ファン・ソンボン
	Office Chief of Planning Lee, Yong-Eok イ・ヨンオク
	Department Chief of Culture and Tourism Ryu, Seung-Soon リュウ・スンスン
	Division Chief of Agricultural Policy Lee, Heung-Yub イ・フンヨブ
	Business Place Chief of Tourist Facilities Choi, Myong-Rak チェ・ミョンラク
Local NGO for Patriot Yun Bong-Gil	
KNUE Eco-institute for Oriental Stork 韓国教員大学校 コウノトリ生態研究院	Yoon, Jongmin ユン・ジョンミン

※ 視察団から提供された名簿（英語）の表記を引用しています。

日本語表記が確認できた箇所のみ日本語を併記していますので、ご了承ください。

(3) 行程

月日	時 間	内 容・場 所
5月 26日 (木)	13:00～14:30	視察 / 兵庫県立コウノトリの郷公園 兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科
	14:45～15:30	視察 / JA たじまファーマーズマーケット たじまんま
	16:00～17:00	視察 / 豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地
	17:30～18:00	訪問 / 豊岡市役所（市長室）

**3 問合せ**

(1) 兵庫県立コウノトリの郷公園 （担当：内藤 主任研究員）

TEL 0796 - 23 - 5666

(2) 豊岡市コウノトリ共生部コウノトリ共生課 （担当：山本）

TEL 0796 - 21 - 9017